



Newsletter

67

特定非営利活動法人日本顎咬合学会 〒102-0093 東京都千代田区平河町1-8-2 山京半蔵門バレス201 TEL 03-6683-2069 FAX 03-6691-0261

p2	第29回日本顎咬合学会学術大会	p18	2011年版 グルメマップ	p22	各種インフォメーション
17	Who's Who 見どころ聞きどころ プログラムチェアマン 夏見良宏	21	& ご宿泊の提携ホテル一覧	24	

未曾有の東日本大震災では、地震と津波によって多くの尊い命が奪われ、テレビモニターに映し出される信じられない光景には言葉もありません。さらに原発の事故による放射能汚染不安も追い打ちをかけています。この震災により亡くなられた御霊のご冥福をお祈りすると共に、被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

本学会の会員で被災された多くの先生は、ご自身をも顧みず検視や、支援物資の調達、避難民へのボランティア活動等に従事されています。頭が下がります。そんな中で、口腔ケアの重要性が避難所生活の中でも注目されています。学会として少しでも被災地、被災会員のお役に立てるよう支援の一環として義援金口座の開設をいたしました (http://www.ago.ac/menu/info_shinsai.html)。皆様のご協力をお願いいたします。

6月の第29回日本顎咬合学会学術大会の開催については、中止も含め種々検討しましたが、こんな時だからこそ本学会の皆様が心をひとつにし、一致団結して学会を開催し、歯科の重要性を訴えたいと思います。参加の難しい会員の皆様には一日も早く復興ができ、学会参加が可能になりますことを祈念しております。

第29回学術大会は夏見良宏プログラムチェアマンにより、“Innovative New Dentistry” 一歯科医療の新しい環境と価値の創造と題されました。未来をみつめた口腔医療（口腔医学）を展開するための足場を築く

第29回日本顎咬合学会学術大会に寄せて 大震災を乗り越え 学術大会に参加しましょう



特定非営利活動法人 日本顎咬合学会 理事長
第29回日本顎咬合学会学術大会・総会 大会長
山地良子



大会と位置づけています。特別講演として今回、念願であったジョン・コイス先生をお迎えします。また、国内の超一流の講師陣による講演も目白押しです。魅力一杯のプログラムで、皆様の見たい！ 聞きたい！ 知りたい！ というご期待にお応えします。

若い先生方への基礎的臨床プログラムをはじめ歯科衛生士部門、歯科

技工士部門のプログラムも充実させています。また公開フォーラムも併設し、国民の皆様の期待に添えますよう夏見プログラムチェアマンはじめ、プログラム編成委員の先生が心血を注いでプログラムを作っています。会員の皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

第29回 日本顎咬合学会学術大会・総会

Innovative New Dentistry

歯科医療の新しい環境と価値の創造

日 時：2011年6月11日(土)・12日(日)

会 場：東京国際フォーラム

大会会長 山地良子

プログラムチェアマン 夏見良宏

Who's Who

見どころ聞きどころ

第29回日本顎咬合学会学術大会開催に寄せて



第29回 日本顎咬合学会
学術大会・総会
プログラムチェアマン

夏見 良宏

このたびの大規模地震により被害を受けられました皆さまには謹んでお見舞い申し上げます。震災により、多くの尊い命が失われたことに深い哀悼の意を捧げます。同時に被災された皆さまの安全と一日も早い復旧復興を心よりお祈り申し上げます。

一寸先に何が待ち受けているのか分からないのが人生とは言え、大地震に津波、さらに原発事故と、押し寄せる災害は本当に想像を絶するものでした。一瞬のうちに、永い歳月をかけて築き上げてきたその全てを失った人達の気持ちを思うと、あまりにも無情であり、言葉になりませんでした。

今回、第29回学術大会を開催するにあたり、沢山の方からご意見を頂戴しました。

私は、日本顎咬合学会の本当に多くの会員が、災害後の恐怖と不安の中にいる仲間、いつまでも無常は続かない！頑張れば必ず！希望をもって！の気持ちと、消えようとしている歯科の灯りをもう一度輝かせたい！の思いを伝えたくて、今回どんなに小さくても、歯科医療の新しい時代を夢見た第1回の初心に帰り、明日への希望をもって第29回日本顎咬合学会学術大会を開催したいと思います。

私たちはただただ祈ることしかできませんが、会員一同心を一つにして今できることを一生懸命はじめようと思います。皆様のご協力を宜しくお願い致します。

6月11日(土)

ホールC

特別講演

9:15 ~ 12:30

1



Hit Man vs. Healer : Implementing Disruptive Innovations

包括的治療計画の革新

ジョン・コイス

タコマ市およびシアトル市で歯科補綴専門医として開業のかたわら、ワシントン大学で客員教授として教鞭をとっています。国内外を問わず講演活動を行っているほか、2002年には診断と治療計画における臨床的な卓越した業績が評価され、Saul Schluger Memorial Awardを受賞しました。講義と臨床教育プログラムを提供する Kois Center の創設者であり所長でもあります。今後こんな機会があるかどうか分かりません。ぜひお聞き逃しなく！

6月11日(土)

ホールC

13:30 ~ 17:15

歯科医師部門

咬合の潮流を語る

2

包括歯科診療としての咬合療法
—Stomatology としての診査診断,
Dentistry としての診査診断—

筒井照子

夫・昌秀と33年、臨床をして来ました。昌秀は、口腔の再構築を正確に美しく仕上げることに夢中でした。私は、矯正から入ったのですが、その中で、教えられて来た理論と実際の臨床がそぐわない部分に気付きました。「なんだこんなことだったのか」視点をかえれば「かんたんなこと」だったのです。御理解いただければありがたく思います。

3

咬合治療は何故必要か
—理想咬合をどこまで追い求めるべきか—

今井俊広

咬合治療をするなら、何故治療が必要かの分析が必要です。咬合治療が必要な症例と咬合を触るべきではない症例もあるからです。顎口腔系のユニットを咬合理論通り治療すれば、問題はすべて解決するであろうという、かつての咬合への考え方から、中枢レベルをも理解する必要が生じてきたのが、近年の咬合の潮流ではないかと考えられます。

4

咬合再構成における
V.D.O の捉え方

山崎長郎

歯科治療の中で最も難解な分野は咬合です。現在においてもまだまだ様々な論争が起っていていまだ解決していません。また、インプラントが欠損修復治療に組み込まれてきた事により、一層咬合が新たに注目されてきました。特に2つの大きな要件として、アンテリア・ガイダンスおよび咬合高径について述べたいと思います。

ホールB7 左側

13:30 ~ 17:15

歯科医師シンポジウム

歯科医師の新しい潮流

Innovative New Dentistry

—口腔医療を考える

—未来を見つめた口腔医学—

5

今後の健康、医療、福祉の
傾向における咀嚼と咬合の役割

小林義典

咀嚼機能の回復とその維持を長く標榜してきた歯科臨床は、依然歯と歯にまつわる修復処置に主眼が置かれていますが、近年の咀嚼機能に関する研究の進展に伴い、今後の健康・医療・福祉で不可欠な領域であることが相当明確になってきました。本講演では、咀嚼とその遂行に必要な咬合のエビデンスや示唆のあらましを整理し、重要性を説明します。

6

歯科医師は口腔内科医になれるか
—あなたと未来を描きたい—

王 宝禮

近年、歯科医療界のなかに口腔内科という言葉が普及し、様々な議論が湧いています。一方、歯科医療は抜歯、保存、補綴、矯正などいわゆる外科的な治療で発展し、今日に至っております。では、口腔内科とは何でしょうか。本講演では、口腔内科が一次医療圏を守る皆様に必要なその知識と、診療室で発展する可能性とその未来を論じていきます。

7

科学に基づく医療を目指して
DFB から PEM へ

井上 孝

DMF 指数に基づく DFB (Drilling Filling Bill) 経済が歯科の代名詞でした。しかし、昨今では糖尿病、動脈硬化、心筋梗塞と口腔疾患の関連性は肯定的な事実となり、また咀嚼により痴呆症の予防が可能になるという新聞記事も記憶に新しいところです。これからは、医療連携も必要不可欠になるなか、歯科医が口腔健康から生体を制御するという意識改革が必要で。

ホール B7 右側

13:30～17:15

歯科衛生士シンポジウム

歯科衛生士の新しい潮流

Innovative New Dentistry

一歩先行く歯科衛生士を

目指してー

生きるため・食べるための

口腔衛生指導

8

食卓の向こう側に見えるもの

ーだから歯科からなんだ

佐藤 弘

口は「命の入り口 心の出口」。「噛む」「食べる」という機能はヒトの生きる力と密接に結び付いています。ただ問題は、そうした知識はあっても、なにか起きてから、あるいは痛い目に遭ってからでないと、なかなか皆が本気で行動に移してくれないところにあります。どんなに正しい話も、伝わらなければ意味がありません。そこで、本学会では皆さん御存じの佐藤先生に、市民の意識を高めるとっておきのアプローチの仕方をご紹介していただきます。

9

口腔衛生指導に生かせる

オーラルメディシン

森 一将

一歩進んだ口腔衛生士を目指すために、明日から使える口腔内疾患の知識を身につけられるよう、いくつかの症例を供覧し、オーラルメディシン（口腔内科学）の知見から口腔内疾患のとらえ方や治療法をわかりやすく解説いたします。

10

顎関節症を

わかり易く考える

栗田 浩

顎関節症とは、「顎関節部や咀嚼筋等の疼痛、関節音、開口障害ないし顎運動異常を主要症候とする慢性疾患群の総括的診断名であり、その病態には咀嚼筋障害、関節包・靭帯障害、関節円板障害、変形性関節症などが含まれる。」と定義されています。みなさんは顎関節症をわかりやすく患者さんに伝えることはできますか？

11

今、介護現場で求められる

歯科衛生士とは

ー生きるため・食べるための

口腔機能向上

中川 律子

現在、歯科衛生士が関わっている高齢者への口腔保健は、訪問歯科衛生指導・居宅療養管理指導・口腔機能向上・口腔機能維持管理等がありますが、残念ながら介護現場における歯科衛生士の活動は全般的に伸び悩んでいます。そこで、当日は悪戦苦闘している介護現場の現状を報告します。多くの歯科衛生士が高齢者の口腔保健に参画することを願っています。

ホール B5 ガラス棟側

13:30～17:15

歯科技工士シンポジウム

歯科技工士の新しい潮流

Innovative New Dentistry

一次世代に伝えたい

歯科界の夢と希望ー

16

歯科の“あるべき姿”を考える

ー修復治療の変遷、

そしてこれからの歯科

桑田正博

今回のシンポジウムでは「修復治療のための歯科技工とは」と、歯科人としての「理念、哲学」を基本とした「歯科のあるべき姿」を積極的に展望してみたいと思います。

17

歯科医療における

歯科技工の役割と展望

齊木好太郎

口腔疾病構造の変化、超高齢化社会を迎える中で歯科医療の重要性が認識され述べられています。その中で、修復装置を製作する歯科技工のほとんどを担っている歯科技工士の役割は増すばかりです。その社会的要請に応答できる歯科技工士のあるべき姿、今後の方向性について述べてみたいと思います。

18

みんなで考えよう

歯科技工士の明日への道

榊原功二

歯科技工士学校は2001年には72校あった機関が2010年になると53校になりました。

歯科界の活性化のひとつであるコンピュータ支援による下顎運動、頭蓋系の分析と、咬合面形態の再現にはまだ限界のある歯科用CAD/CAMシステムとの橋渡しが、今後の歯科技工士の仕事として可能性を広げる分野ではないかと考えられます。

このテーマをとおして皆さんと歯科技工士の明日を考えてみます。

ガラス棟 G502

13:30～17:15

オールセラミックの臨床応用

19

Practice in Zirconia

Restorations

北原信也

ジルコニアが臨床に応用されてその材料のメリット、デメリットもだいぶ整理されてきたと思います。

そこで今回は、オールセラミックスも含めてこのジルコニア使用における臨床でのポイントやヒントについて解説してみたいと思います。

20

オールセラミックスの

臨床的選択基準

ー審美修復処置を

成功に導くためにー

貞光謙一郎

みなさんはセラミックスの使い分けをされていますか？ 当医院では多種あるセラミックスを症例によって使い分けることにより、よい結果を残しております。今回はセラミックスの臨床的な選択基準を述べさせていただき、みなさんに意見をいただければと思います。

21

ジルコニアレストレーションの
臨床応用における選択基準

末瀬一彦

口腔内での経年的観察は十分とはいえませんが、ジルコニアレストレーションの生存率はメタルセラミックレストレーションとほぼ同程度であることも報告され、経年劣化についても臨床的に特に問題は生じていません。

今回は、ジルコニアレストレーションの技工操作上の取り扱い、フレーム形態、支台歯への接着などの臨床選択基準について検討し、将来性についても述べてみます。

ガラス棟 G510

13:30 ~ 17:15

総義歯 vs
インプラントオーバーデンチャー

22

吸着義歯が生み出す
下顎総義歯のポテンシャル

阿部二郎

近年、下顎 Two- インプラントオーバーデンチャーが脚光を浴びています。しかし、日本における IOD の実施率は 1% 未満と低いのが現状で、補綴の主役は今でも総義歯です。

そこで今回は、下顎吸着総義歯と下顎 Two- インプラントオーバーデンチャーの 2 種類を提示すると同時に、両者の適応症について考えてみます。

23

義歯治療をベースとした IOD

亀田行雄

無歯顎患者において、少ないインプラントで効果的な機能向上を図る 2-Implant Overdenture について、臨床を提示いたします。

インプラントではなく義歯治療をベースとした IOD の考え、そして IOD に適した義歯はどのように作るべきなのか解説します。

24

総義歯と IOD における
最新研究
ー義歯床の役割

前田芳信

今回は IOD の義歯床の役割に関して、「起こりうる問題点とその解決方法」とともに、文献ならびに現在進行中の我々の臨床ならびに研究結果をもとに考えてみたいと思います。

セミナー室 1

13:30 ~ 17:15

GP としてどのように
矯正治療に取り組むか

25

一般歯科医と矯正専門医との
協力関係の重要性

宮下邦彦

これから矯正治療を一般歯科治療に導入を考えている方にとても参考になると考えます。

26

症例の見極めと進め方
ー矯正医からのアドバイスー

保田好隆

一般開業医に対して、症例の難易度やどのように矯正歯科治療を進めていくとよいのかについて、講演させていただきま。そして矯正医の立場でできるアドバイスをさせていただきたいと考えています。

27

MTM の難易度と
その対処法について

高橋正光

一般歯科医が矯正歯科に取り組むに当たって、その難易度等についてお話しさせていただきます。また、実際の診断方法や装置の選択についても触れたいと思っています。

セミナー室 2

13:00 ~ 14:30

日顎基金特別企画
みんなでつくろう未来の健口

28

学校の学びを生活に生かす健口授業
ー国語科・総合的な学習の時間を通してー

福田泰三

学校現場では、とかく口の健康といえば虫歯指導と考えがちで、体の不調の原因が咀嚼不足や口呼吸にあることは子どもには知られていません。「口のことを知る」知識教育から、様々な体験を通して「口と健康の関係について分かり実践していく」体験教育へと変容した子どもとともに、口が命の入り口で健康のシグナルであることを、このセッションを通して提案をしていきたいと思っています。

14:30 ~ 17:00

開業学& 歯科界の活性化①
新しい環境の創造
ー患者さんから評価される
歯科治療を求めて

29

歯科界 明るい未来への提言
ー歯科がささえる健康長寿!!
日本再興の鍵は「歯科」がにぎるー

高橋英登

健康長寿を達成するには予防を中心とした歯科医療の充実がかかせません。残存歯数が多い人は一般医療費のかかり方が少ない事は周知の事実です。健康な御高齢者を増やすことで無駄な医療費を削減し、国家の危機を救う、これが次世代に「すばらしい祖国、日本」を残すために我々歯科医師が今なすべきことと思います。

30

今、一般歯科開業医が
しなくてはいけないこと
知っておかなくてはいけないこと

下川公一

患者さんの歯科治療への願いははっきりして、「より美しく快適に、よく咬めて丈夫で長持ち」という言葉に尽きます。これらの条件を全て満たしてくれる歯科医師であれば、まずほとんどの患者さんは、先生の診療所に足を運ぶのに躊躇しないでしょう。そのためには、どうしたらよいか。我が下川先生は、まず歯科医自身を経営者として医療人としての意識改革を行えと説きます。そして患者さんに分かりやすい医療を提供する姿勢を示せ、と説きます。心あるみなさん、熱く語る下川先生の言葉に、襟を正して耳を傾けましょう。

6月12日(日)

ホールC

招聘講演

9:15~12:15

31

カール・ミッシュ先生 来日中止のお知らせ

本セッションはカール・ミッシュ先生による招聘講演

Design Application and Technique for Implants
インプラントのデザイン、臨床テクニックおよびアプリケーション
—インプラント治療を成功させるためのファクターについて再考する—

の予定でしたが、
先生のご都合により来日中止となりましたので
お知らせ申し上げます。

6月12日(日)

ホールC

13:45~16:45
インプラント上部構造の
潮流を語る

32

インプラント補綴マテリアルの
選択

林 揚春

多数歯欠損のインプラント治療は、埋入
本数やポジション、外科処置、対合歯等
を考慮した補綴物のマテリアルおよび咬
合の決定がとても重要です。今回は、患
者さんに安全で、かつ短期間で侵襲が少
なく、予知性のあるインプラント補綴の
神髄を、ご存知林先生に余すことなくご
披露いただきます。インプラント治療で
悩めるあなた、必見です！

33

時間軸を考慮した
インプラント補綴

武田孝之

インプラント上部構造に求められる要素
は多岐に渡り、また新しい考え方、材質
が次々と紹介されてきますので、どれを
選択したら良いのか悩んでしまいます。
そこで今回は経験豊富な武田先生に、長
期経過症例から得られたデータを基に考
察されたインプラント補綴の上部構造に
についてお話しいただきます。

34

インプラント上部構造の
潮流を探る！
—過去から未来への検証—

上田秀朗

インプラント界のドン！ 上田先生には、
1985年より現在までに行われた数多く
のインプラント上部構造の作製法をふり
返り、各々の術式の利点・欠点を、独自
の視点で考察していただきます。また、
これからの主流となりそうなCAD /
CAMについてもお話しいただけるとのこ
とですので、お楽しみに！

ホールB7 左側

9:15~12:15

総義歯を基礎と臨床の
接点から考える

35

難症例に対応する
形態と機能と力の
コントロールからのアプローチ
—身体と心に調和した健康義歯作り

深水皓三

咀嚼系における顎関節と咬合の関係を
ギージ―は口外法によるゴシックアーチ
で描記し、それをパウチャーは生理学的
に調和した咬合は「顎関節と神経筋組織
の調和により成立する」と定義しまし
た。そしてゲルバーは診断と咬合障害の
除去をさらに進歩させ、口内法によるゴ
シックアーチ法を用いて3本の足、すな
わち左右の顎関節と口腔内のテーブルに
よって総義歯の治療を確立していきまし
た。私達はフラットテーブル上の軌跡に
より、より確実な診断および治療に用い
ています。

36

保険総義歯の
臨床報告

河原英雄

田舎暮らしおいぼれ歯医者者の完全保険診
療における総義歯臨床の現状報告です。

37

高齢者機能解剖学

阿部伸一

加齢現象は成熟期以降、誰にでも普遍的
に起こります。口腔領域では、歯を喪失
した後の顎骨の大きな吸収、筋機能の衰
えなどが生じ、さらには患者個々に多く
のバリエーションが存在します。本講演
では、高齢者の咀嚼・嚥下機能を回復さ
せるための総義歯治療にとって重要な「高
齢者の解剖・生理学的な基本知識」につ
いて解説させていただきます。

13:45 ~ 16:45
Live Ope

38

Live Surgery フラップ手術
ー治療目的に応じたペリオドンタル・
フラップマネージメントの
考え方と実践ー

申 基喆

フラップ手術を行う上で、歯周組織の局
所的条件、治療計画、さらには患者さん
本人の要望など、その術式やテクニック
を左右する要素はさまざまです。今回の
ライブサージェリーでは、外科処置の達
人！ 申先生に、実際の患者さんのもつ
諸条件に対する最も適したフラップ手術
の選択と施術を行っていただきます。こ
れはもう目が離せません！

ホール B7 右側

9:15 ~ 12:15
歯周病治療をワンランク UP！

39

歯周病治療に生かす
口腔内写真撮影

飯田しのぶ

口腔内写真を撮ることは我々がデンタル
X-ray 写真を撮るのと同様、またはそれ
以上に重要になってきています。口腔内
の規格写真を撮っておけば、いつどのよ
うに悪化したかが見えてきます。
最近のカメラは非常に高画質になってき
ており、拡大しても鮮明度は落ちません。
歯科衛生士さんも常に口腔内写真を見る
癖をつけましょう。

40

歯周治療における効果的な
インスツルメンテーション
ー患者様とあなたの身体を守るために

薄井由枝

昨今、歯周病の予防・治療・メインテナ
ンス業務に関わる歯科衛生士が増えてき
ています。しかしその一方、業務終了後
に肩こりや筋肉痛を訴える歯科衛生士も
多いように見受けられます。今回は、自身の
メンテナンスと、歯周病治療・管理業
務に関して、適切なポスチャーおよび効
果的なインスツルメンテーションのポイ
ントをご紹介します。

41

歯周治療への
アプローチ
ー歯科衛生士の役割とは？ー

塩浦有紀

歯周治療を円滑に行い、成功へ導くため
に、歯科衛生士として必要な5つの力を
お伝えしたいと思います。

13:45 ~ 16:45
接着を制するものが
臨床を制す

43

生体に優しい最新接着修復
なぜ接着なのか、
どの接着なのか、
どう使うのか活かすのか

千田 彰

FDI が提唱した Minimal Intervention
の理念を支えるものは接着です。いま、
レジン接着は高い信頼をもって臨床で利
用され、操作もますますフレンドリーに
なりましたが、その一方で接着の特性を
よく把握していないことが原因で失敗し
ている例も多いようです。本講演では、
ミスター接着！ 千田先生に最新システ
ムを活かすカンどころを伝授していただ
きます。

44

メタルフリー時代に即した
接着材の使い分け

高橋英登

現在、多岐にわたるメタルフリー修復法
が臨床に供せられていますが、その主役
であるセラミックスの修復は「接着が命」。
歯科臨床が三度の飯より大好きな高橋先
生は、接着についても大変造詣が深いこ
とでつとに有名です。本講演では各種オー
ルセラミックス修復に合致した接着シス
テムについて臨床的観点から解説してい
ただきます。

ホール B5 ガラス棟側

9:15 ~ 12:15
歯科技工士シンポジウム
新進気鋭
ーTechnician
何を考え いかにか創るか
Age30ー

57

セラモメタルクラウンの
色調表現による口腔設計

内海賢二

セラモメタルクラウンの色調表現による
口腔設計を考えてみたいと思います。

58

咬頭嵌合位の安定から
大臼歯咬合面形態を考察

藤尾 明

「咬頭嵌合位の安定」から「大臼歯咬合
面形態」を考察し、上下顎大臼歯の近遠
心的対向関係の変化に応じた補綴物の咬
合面形態および咬合接触点の変化を規格
写真で検証、評価し、皆さんに臨床症例
を交えながら、解説していきたいと思い
ます。

59

リスクに応じた補綴設計
ーマテリアルの選択と
フレームデザインを考えるー

上原芳樹

年々、新たなマテリアルが登場していま
す。補綴物を製作する上でそれらを上手
く利用するべきであると考えています。
マテリアルには利点と欠点があり、フ
レームのデザインを含めケースのリスク
に応じた補綴設計を考える必要があります。
そこで、どのような事を考え、マテリア
ルやフレームデザインを決定しているの
かを説明したいと思います。

13:45 ~ 16:45

歯科技工士部門

口腔を守る。

ーパースシャルデンチャーとともに

61

パースシャルデンチャーにおける
歯科医師と歯科技工士の
連携の実際

俵木 勉

歯科医師の先生方、パースシャルデンチャーの作製を技工士さんに丸投げしていませんか？ これからはぜひとも歯科技工士としっかり役割分担をしてください。歯科医師と歯科技工士が共に協力して患者さんに喜ばれるパースシャルデンチャーを作る方法を、歩くエビデンス俵木先生が余すことなく教えてくださいます。さあ皆でレッツ、コラボレーション！

62

キャストパースシャルの
『実力』と『永続性』

川島 哲

パースシャルデンチャー界のカリスマ、川島先生参戦！ 粘膜と歯根膜の生体センサー（感覚受容器）を的確に用いることで、支台歯や義歯にかかる咬合力を上手にコントロールできるパースシャルデンチャーの設計は必見です。“永続性”を大切にした「欠損補綴デザイン」と、数値化した「構造設計」のコラボを見たら、目からウロコがポロポロとはがれることでしょう。

63

顎口腔系に調和した
パースシャルデンチャーの
新たな可能性

上濱 正

近年パースシャルデンチャーは、インプラントの影で存在感が薄れつつありますが、歯周炎患者や歯科治療の失敗による下顎位・下顎運動が変化した患者にも対応できる補綴処置として、なくてはならないものです。今回上濱先生には「三次元構成義歯」と「歯牙区域・粘膜区域加圧印象法」の二つのキーワードで、顎口腔系に調和したパースシャルの神髄をお話しいたします。

64

歯牙区域粘膜区域加圧印象法
による、三次元構成義歯の
技工とその考え方

土田将広

パースシャルデンチャーの印象は、意外に難しいものです。今回土田先生には、被圧変位量の異なる歯根膜に支えられた硬質の歯牙と、咀嚼粘膜、被覆粘膜といった軟組織を同一模型上に再現するためのマジックをこっそり教えていただきます。そのために必要な各個トレーの製作法や印象採得法、その考え方は、歯科医師、歯科技工士共に必見です！

ガラス棟 G502

9:15 ~ 12:15

歯槽骨を考える

ー抜歯窩保存法の現状から
最新の成長因子の応用まで

65

骨の治癒と
PRGF システム

塚原宏泰

押見 一先生が水戸黄門であれば塚原宏泰先生は助さん角さんといったところだろうか？ しかし真の実態は東京医科歯科大学口腔外科出身で、インプラント特にPRGFシステムでは日本でも有名です。圧倒される症例に、乞うご期待！

66

インプラントサイトにおける
抜歯窩の保存と再生

奥田裕司

歯牙が抜去されると、歯槽骨は生理的吸収を起こし幅と高さを失う。そこに歯周疾患や歯根破折等の病的吸収を伴えばより多くの歯槽骨が喪失し、インプラント治療をする際、骨増大術や歯肉再建術が必要となる場合が多いです。今回、そのような抜歯後生理的吸収を抑制し、必要なら同時に骨再建できる方法を紹介したいと思います。

67

CGF の基礎及び臨床応用

黄 炳珍

CGF は添加物を一切加えずできる完全自己フィブリンであり、最近の再生医療分野で非常に注目されています。この講演ではこの CGF の基礎及び臨床例を通じ、最小侵襲理念の元で複雑な手術を簡単且つ安全に行える新しいトレンドを紹介します。

13:45 ~ 16:45

何をいかに伝えるか……

ー患者さんがハッピーになる
コンサルテーション

69

秘コンサルテーションテクニック

林 美穂

診療に際してインフォームド・コンセントを行うことは、もはや当たり前のこととなっていますが、患者主導の医療へと変化してきた今、知識が豊富な患者さんをしっかり納得させるのは至難の業。そこで、治療技術のみならずコンサルテーションにも卓越したワザをお持ちの美穂先生に、そのテクニックを伝授していただきます！

70

「治る」と「患者の幸せ」は、
はたして同義語か？

白石和仁

最近「患者本位の治療」という言葉をよく耳にしますが、はたして本当に「患者本位の治療」など存在するのか？ という命題に対して、歯科医師という職業が嫌い！ と言ってはばかりない敏腕歯科医師、白石先生はどのような答えを出されるのか興味津々。患者さんの幸せを追求しながら患者さんに迎合しないというコンサルテーションは必聴です。

71

患者さんの心をぐぐっと掴む
カウンセリング

若林健史

皆さんは、一度来院した患者さんの心を虜にして離さず、他の医院には行きたくないようなカウンセリングをされていますか？ 患者さんは、心から信頼できる歯科医師、そして居心地の良い歯科医院を探しています。今回は、歯科界の貴公子、若林先生に患者さんのハートをワシ掴みにするテクニックをお教えいただきます。

ガラス棟 G510

9:15～12:15
マイクロスコープを
日常的に活用する

72

マイクロスコープを活かした
ボンディッドレストレーション

天川由美子

審美修復治療は“ボンディッドレストレーション”であり、成功させるためには接着歯学の理解が不可欠であります。また、これらの術式はテクニックセンシティブであり、確実なステップが必須です。今回は、マイクロスコープを使用した「接着歯学」を実際の審美修復治療でどのように活かすべきか、臨床症例を紹介しながら考察したいと思います。

73

日常臨床に
マイクロエンドを取り入れる

牛窪敏博

マイクロスコープを使用して限られた時間に行わなければならない根管治療をどのようにタイムマネジメントするのか？そしてコンセプトに基づいたマイクロエンドを行う上で必要な器具および器具操作を実際の動画を交えて解説を行います。

74

歯周治療における
マイクロスコープの有効性

松本邦夫

マイクロスコープを歯周治療に応用する事により、治療の精度をあげると共に患者への侵襲を少なくする事ができます。今回その優位性を示す症例を提示し、更に結合組織移植を中心に使用する器具、術式を示してみたいと思います。

13:45～16:45
歯科衛生士部門
難症例に対応するには

76

インプラントのメインテナンス
ー局所的リスクファクターと
全身的リスクファクターから考える

河野章江

インプラントのメインテナンスの目的は、インプラント周囲炎などの合併症の予防と早期発見であるといえますが、施行するプログラムについて確実なガイドラインがないのも現状です。そこで今回は、医院でのメインテナンスの内容をご紹介いただきながら、特に留意すべき局所的リスクファクターと全身的リスクファクターについて解説していただきます。

77

インスツルメンテーションの
困難な部位への対応

星野由香里

歯周治療での非外科処置の成功には、術者の熟練度だけでなく、ポケットの深さや、インスツルメントの種類、歯牙の解剖形態など多くの因子が関与しています。敏腕 DH 星野先生には、インスツルメンテーションが難しい部位に対する対応だけでなく、患者さんに嫌われない、長期的に歯を保存するための秘訣についてもお教えいただきます。

78

メインテナンスにおける
根面カリエスの予防と
そのマネジメント

小森朋栄

超高齢化社会に突入した日本では今、口腔内のメンテナンスの際に、根面カリエスの予防が重要な項目になってきています。それには、頻度の高いプロフェッショナルケアや、質の高いホームケアが必要となります。今回は経験豊富な小森先生に、根面カリエスのリスクの高い高齢者の予防マネジメントのコツをお話しいただきます。

79

スペシャルニーズのある人の
歯周治療

小暮弘子

スペシャルニーズのある人（障害者や有病者など特別な配慮を要する人）に対する歯周治療は、全てが難症例となり得ます。しかし、個々に適した対応によって、歯周病の改善や維持管理が可能となる上、患者や家族のQOLの向上にもつながります。今回は、スペシャルニーズのある人に歯周治療を行う際の視点や、歯科衛生士の役割をご紹介します。

セミナー室 1

9:15～12:15
シリーズ企画①
「もう一度整理する」エンド

80

エンドの基本を
もう一度考察する
ー臨床で守るべき
重要なポイントとはー

平井 順

日本歯内療法協会の重鎮で根治といえば平井先生、平井先生といえば根治というほど有名です。独自に器具も開発し JH・・・のブランドは非常に使い勝手がいいです。根充剤も JH ガッタパーチャは天然成分で非常にナチュラルで生体にやさしいです。

81

難治性根尖性歯周炎の
診断と治療法
ー外科的歯内療法を中心にー

林 正規

コンビームCTやマイクロスコープといった最新機器がなくても、複雑な病態の絡んだ糸を解きほぐす方法を知っていれば、多くの難治性根尖性歯周炎を治すことができます。また、感染根管治療のみならず外科的歯内療法を適用する場合の判断基準や手術の要点についても分かりやすく解説します。

82

・エンドリカバリーを
・成功させるために
・一根管内から見える難治性の原因ー

岡口守雄

・マイクロスコープ、MTA、接着歯学。こ
・れらの出現により従来、破折＝抜歯であっ
・たが保存も可能なケースがあります。ま
・た破折歯と言っても破折線が歯冠部にあ
・るのか、歯根部にあるのか、歯冠歯根部
・にあるのか、さらに垂直的なのか、水平
・的なのか、咬合由来なのか、エンド由来
・なのか、などによりさまざまな分類が出
・来る。
・そこで症例を交えて、破折の分類と破折
・歯の残し方を発表します。

13:45～16:45

シリーズ企画②

「もう一度整理する」ペリオ

83

・歯周病の検査・診断・治療計画の
・指針からみた歯周外科
・＝私のフラップするとき、しない時＝

内田剛也

・中等度以上の歯周炎では、歯周基本治療
・後も改善がみられず、歯周外科が必要と
・なるケースも少なくありません。でもど
・のような時に歯周外科をしないで済むの
・か、また必要となるのか、その判断は意
・外に難しいものです。
・今回は、歯周基本治療と歯周外科の意義
・について、知識、技術ともに卓越した内
・田先生に分かりやすく考察していただき
・ます。

84

・歯周外科手術による
・臨床的アタッチメントレベルの
・獲得
・一切除療法と再生療法の効果的な選択

木村英隆

・自他共に認めるテクニシャン、木村先生
・に歯周外科手術の基本的なコツからエナ
・メルマトリックスデリバティブの臨床応
・用について解説していただきます。
・歯周治療に自信がない方、歯周外科手術
・を行っても思うように治らない方は必
・見です！

85

・より良い結果を得るための
・診断の要件、外科手技の要件

水上哲也

・歯周外科は天然歯の延命、保存だけでな
・くインプラント治療や審美歯科治療、補
・綴修復の永続性に多大な影響を与えてき
・ました。しかしその一方で、不適切な外
・科手技により良好な予後を得られないこ
・ともしばしば経験します。今回は、歯周
・外科の失敗を防ぎ、予知性を向上させる
・ための診断や基本手技についてお話し
・いただきます。

セミナー室2

9:15～12:15

開業学&歯科界の活性化②

パネルディスカッション

歯科の将来 これからこうなる！

86

・歯科の将来 これからこうなる！
・ー歯科医療需給問題のマクロ的解決ー
・歯科医療供給量（歯科医師数）縮減議論
・から歯科医療需要及び顕在需要（国民の
・受療）の拡大議論の深化

赤石健司

・歯科界の将来を議論するとき、常に歯科
・医療需給問題が第一に挙がります。結論
・として、人口減少の時代に歯科医療供給
・量（歯科医師）削減のみが議論されます。
・果たして、超高齢化時代に歯科受療は大幅
・に減少するのか、大量に潜在化している
・歯科医療需要を顕在化させる議論はどう
・したのか。具体的分析・ツール無き議論
・からは建設的な結論は見出せません。

87

・歯科医師養成教育の
・環境と評価

安井利一

・現代は、スタンダード化（標準化）あるい
・はマニュアル化の時代といわれており、こ
・の流れはますます強くなってきています。
・歯科医学領域においても、歯学教育モデル
・ル・コア・カリキュラム、共用試験、診療
・ガイドラインなどはスタンダード化（標準
・化）やマニュアル化の柱かもしれません。
・そのような中で生活しているという実感
・を常に持つておく必要があります。特に、
・大学教育や研究において、「競争的環境の
・中で個性輝く大学」というフレーズを片
・時も忘れてはならないと強く思います。

88

・歯科医療における需給ギャップを
・直近の法令改正・医療紛争
・（医道処分・判決）等
・法的視点からみた場合の
・歯科の将来と価値の創造

永松栄司

・歯科医師と患者の需給ギャップの中、行
・政は法令改正・通達・指導等で供給制限
・しています。
・この傾向は医療過誤の直近の裁判例はも
・ちろん、強制起訴や裁判員制度等、司法
・の視点からも窺えます。
・歯科の将来は“歯科の治療の担い手”か
・ら身体・人格を通じた“人権擁護の担い
・手”に進化することに、この需給ギャッ
・プの解決の処方箋があると思えてなりま
・せん。

89

・超高齢化社会で期待される
・歯科医療・口腔ケア
・ー患者の視点から歯科・口腔ケアの
・重要性を考える

油井香代子

・患者の視点から現代の超高齢化社会にお
・ける、歯科・口腔ケアの重要性を考えて
・みます。

13:45～16:45

開業学&歯科界の活性化③

パネルディスカッション

歯科医療を考える

国民からもとめられる

真の歯科治療とは

90

・次世代に何を残せるのか
・ー団塊世代の責任は？ー

上野道生

・21世紀の歯科医療は「患者を中心に据
・えた」チーム医療、スタッフ力を基盤と
・した総合力が問われる時代となりました。
・しかし現実には、これら無くてはならな
・いスタッフの確保が甚だ困難な状況と
・なっています。
・優秀なDH、DTを育成し、明るい歯科界
・を作るために今私たちは何をすべきなの
・か、上野先生といっしょに真剣に考えま
・しょう。

91

現在の歯科医療制度の
問題点を考える

中野稔也

多かれ少なかれ、誰しも今の医療制度に対しては不満があると思います。
今回中野先生には、開業されて6年の臨床経験から、日本の歯科医療制度の不採算性や問題点など、現在感じられていることを歯に衣着せずにお話しいただきましよう。
そこから垣間見える歯科界の将来像はいかに、願わくば明るく元気な歯科界が見えますように！

92

歯科医療昏迷の
原因と問題点

下川公一

現在の歯科医療昏迷の原因はどこにあるのでしょうか。
行政や歯科医師会には、正直本気で歯科医療を通じて国民の健康を守る雰囲気を感じられません。
救われるのは、しっかりした知識、技術、理念をもった若い歯科医が増えてきていくことですが、歯科医療に明るい未来はあるのか否か、歯科界のご意見番、下川先生にお聞きすることにいたしましょう。

ホール D7

13:30～16:30

公開フォーラム

かむことの向こう側に見えるもの
よくかんで五感を楽しむ
食育のススメ

93

命の入り口 心の出口
—天気と口は西から変わる—

佐藤 弘

歯磨きや30回噛みなどの正しいことは、当たり前にも人びとに届かないし伝わらない、骨折り損のくたびれもうけになりかねない—じゃあ、私たちはどうすればよいのか。昨年のご講演で大きな反響を呼んだ佐藤先生に、九州での実践例を元に、口腔に対する人びとの意識を高めてもらうためのとっておきのアプローチの仕方を、惜しげもなく披露していただきます。

94

食べやすく、飲み込みやすい
調理のすずめ
—災害弱者への対応—

大越ひろ

食べやすく、飲み込みやすい食べ物に変身させる調理方法には科学の裏付けがあります。東日本太平洋地震が発生し、避難所には被災した人が多く見られ、中には災害弱者と呼ばれる人たちがいます。そうした人にとって「食べやすく、飲み込みやすい食べ物」の提供ができればと思います。調理の工夫を提案したいと思います。

95

クイズで語る
おもしろ食育最前線

岡崎好秀

歯の最も重要な役割は、噛むことにより食物の消化・吸収を促すことです。
だから、ズバリ!“食育”の話は、歯の話でもあります。
言い換えれば、食育運動の成否のカギは、歯科にかかっていると言っても過言ではありません。……ということで、今日は食育にまつわる深いイイ話について、クイズをまじえて一緒に考えてみたいと思います。

96

鼻が通ると
もっと美味しい
—あいうべ体操でペロを伸ばそう—

今井一彰

鼻が詰まって口呼吸になると、ジャガイモとリンゴの区別もつかなくなる—味覚と嗅覚は密接につながっているの、嗅覚からの情報が遮断されるとこんな味覚障害を起こします。
それだけならまだしも、口呼吸はさまざまな病気の根っこになっているようです。そこで今回、鼻閉を改善し、口呼吸を本来の鼻呼吸に変えるアノ「あいうべ体操」の提唱者である今井先生に、そのやり方と効果をお話しいただきます。

T A B L E C L I N I C

テーブル クリニック

展示ホール

6月11日(土)

セッション1 13:30～15:00(90分)
セッション2 15:30～17:00(90分)

テーブル 1

有料ハンズオン 1

H-1

臨床にすぐに役に立つ
実践的歯内療法
—JH エンドシステム—

平井 順

目に見えないからこそ難しい歯内療法。これを克服するためには、治療中の「手指の感覚」により根管形態を明確に把握することに尽きます。今回はみなさんに「JH エンドシステム」をご紹介します。講義および JH 透明根管模型を使用したデモを通じ、3D 歯内療法を習得していただきます。

テーブル 2

有料ハンズオン 2

H-2

フラップ手術・豚顎ハンズオン実習
—診断に基づいたフラップの設計、
切開から縫合まで—

申 基喆

進行した歯周病患者の治療に、頭を痛めている先生方は多いことでしょう。深い歯周ポケットや骨欠損を改善できるフラップ手術をマスターすることで、この問題が解消しやすくなります。この有料ハンズオンでは、私が臨床で実践している、局所条件に応じたフラップマネジメントの考え方や、縫合の勘所について豚顎を用いて詳しく実演し、実習していただきます。

テーブル 3

T-1 セッション1

・パラファンクションと
・ディスファンクション
・その診断と対処法ー

加々美恵一

・ディスファンクションとパラファンク
・ション。似て非なるこの言葉。力という
・目に見えない敵にどう立ち向かうか。一
・緒に考えてみたいと思います。

T-13 セッション2

・診断用ワクシングの重要性
・〈歯科臨床を成功させる為の key point〉

南 清和, 藤本光治

・若い歯科医師達へのメッセージ!! 卒後
・5年間はがむしゃらに集中力を持って高い
・レベルの臨床を目指して下さい!! そう
・すれば自ずとその事があなたの習慣とな
・り、楽しくやりがいのある歯科人生となる
・でしょう!! 時間が合えば寄って下さい。

テーブル 4

T-2 セッション1

・インプラントの
・トラブル症例より学ぶ

鬼原英道

・インプラント治療のトラブル症例は、そ
・の普及に伴って年々増加傾向にあります。
・インプラント治療は正しい知識を備えて
・行うべきであり、不良症例を考察するこ
・とはその知識の向上に大いに役立つと考
・えております。今回は、大学病院に来院
・したインプラント治療のトラブル症例を
・考察していきたいと考えております。

T-14 セッション2

・最新コンピューター
・インプラントデンティストリー
・ー抜歯即時埋入デモンストレーションー

佐藤孝弘

・歯科用 CT とコンピューターによる最新イ
・ンプラントプランニングと抜歯即時イン
・プラント埋入の実際をご紹介します。歯
・科用 CT データから製作された最新の歯根
・付きリアルモデルを使用して、抜歯即時イ
・ンプラント埋入、同時 GBR かつ 1 回法
・埋入のデモンストレーションを行います。

テーブル 5

T-3 セッション1

・歯内療法って何?

小嶋 壽

・歯内療法は日常臨床の中で一番頻度の多
・い分野ですが、その治療は決して、いつ
・でもすべて満足とはいえない現実があり
・ます。歯内療法は何をしなければいけな
・いの? どうしたら上手になるの? ど
・うしたら確実な歯内療法ができるように
・なるの? …色々な悩みをお持ちの先生は、
・是非このテーブルクリニックにおいでく
・ださい!

T-15 セッション2

・欠損補綴
・ー難症例がやってくるー

田端義雄

・難症例とは、患者さんが、その治療結果
・において満足した状態を成し遂げるため
・に行う治療が、担当歯科医師にとって、
・困難な状態を言います。したがって、ス
・キルの高いベテランの先生には、難症例
・は少ないのかも知れません。しかし、一
・般的に言って、欠損様式、年齢、要望、
・治療費の問題、価値観、精神的肉体的要
・件など、スムーズに治療できないケース
・は沢山あります。今回はそれらを整理し
・て、今後増えるであろういわゆる難症例
・について症例を通して考えてみます。

テーブル 6

T-4 セッション1

・米国の歯科大を卒業して 23 年
・ーPOC(プロフェッショナルオーラルケア)[®]
・をコンセプトにした医院作りー

梅村 匠

・米国の大学では歯学部はプロフェッショ
・ナルスクールの一つであり、プロとして
・の考え方や行動を徹底的に教えられます。
・その経験をもとに考え出された当院のコ
・ンセプトが POC (プロフェッショナル・
・オーラル・ケア) です。米国の歯科大で
・受けた教育を紹介し、医院力アップの為
・に行っている事や当院での歯周病治療を
・症例も含め紹介します。

T-16 セッション2

・創傷治癒から考えた縫合法歯周・
・インプラント外科処置に必要な
・基本知識とテクニック

辰巳順一

・これから歯周外科、インプラント外科処
・置をマスターしたい方は必見です。
・またすでに日常、外科処置をおこなって
・いる先生も、あっ、なるほどと思える内
・容です。

テーブル 7

T-5 セッション1

・メンテナンス計画を
・たてるために必要な
・知識と判断力
・ー治療後のメンテナンスに
・焦点をあててー

小林明子

・補綴治療を長期にわたり良好な状態に
・保っていくことは、歯科衛生士にとって
・は重要な役割と言えます。
・しかし同じ症例はひとつとしてなく、私
・たちはその都度、口腔内の情報を理解し、
・それに応じて術後のプランを組む必要が
・あります。
・今回はそのために必要な知識、判断力、
・そしてどのようにそれを実行していくか
・をお話しさせていただきます。

T-17 セッション2

・3D-CT時代における
・下顎のポジショニングから
・ワックスアップまで

重村 宏

・時代と共に咬合に対する観点が多少変化
・しても補綴咬合においては、いかなる下
・顎位で補綴物を作成するかが最大のテー
・マとなっています。
・現在においてもより確実に下顎位を決定
・し採得することが重要でありその方法と
・して CT などによる画像診断が注目され
・てきています。
・この術式を含めてワックスアップまでの
・流れを説明してみたいと思います。

テーブル 8

T-6 セッション1

咬合器可動部は
どこがどのように
補綴物に影響するか。

山口周行

咬合器は Rotation（任意の軸を持って回転）あるいは Translation（その軸そのものが移動）する機構を持っています。人間の複雑な運動をすべて再現するのではなく、補綴物製作に大きな影響を及ぼす可動部はどこなのか、そしてどのような症例でそれが必要となるのかを理想論ではなく実践的咬合器の使用法として考えてみたいと思います。

T-18 セッション2

ワンランク上の技工を生む
適切な画像観察

遊亀裕一

技工作業においてデジタル画像の観察を行う際、適切な機材と観察環境は重要です。今回は、自動でキャリブレーションを行うモニターとその観察環境をご紹介します。あわせてそこから生まれるワンランク上の技工を臨床例として提示します。

テーブル 9

T-7 セッション1

ドライマウスと
アンチエイジングの実際

斎藤一郎

近年、単に寿命を延ばすだけでなく、老化による心身の衰えを防ぎ、社会的な生産性を維持する事を目的とした抗加齢（アンチエイジング）医学が確立されつつあります。抗加齢医学の実践における歯科医療の役割には大きいものがあります。唾液には全身の健康を司る重要な物質が多種多様に含まれ、ドライマウスへの対応はアンチエイジング医学の実践にも不可欠です。

T-19 セッション2

唾液検査の臨床への
取り入れ方とその応用

石川 明

日常臨床へ唾液検査をどのように導入し、実践していくかのノウハウとテクニックを解説します。唾液検査は、予防歯科を実践していく上での強力なツールであることを、本テーブルクリニックを通して理解していただきます。

テーブル 10

T-8 セッション1

緊密な医科・歯科連携をめざして
ー口腔ケア、摂食嚥下、
がん治療と口腔管理ー

延原 浩

口腔ケアが注目を集める中、歯科の専門知識や技術の応用は、医科において種々の疾患に苦しみ多くの患者に恩恵をもたらす可能性があります。今回は、急性期における、当院独自の安全で効果的な口腔ケアと嚥下リハビリ、さらに、がん治療における専門的口腔管理システムの取り組みについて紹介する予定です。

テーブル 14

T-12 セッション1

インプラント治療を
成功に導くための骨造成と
軟組織のマネージメント

成瀬啓一

GBR の目的は2つあります。1つ目は、骨を作らないと審美的なインプラント補綴ができない場合です。インプラントの唇・頬側には、骨が必要です。そのため、審美領域においては3次元的な骨造成が必要になってきます。2つ目は骨の造成をしないとインプラントが埋入できない場合です。GBR 成功のための勘どころについて解説していきます。

T-24 セッション2

日常臨床における接着のポイント
ー臨床テクニックの実際

宮崎真至

毎日の臨床で使用している接着システムも、あらためて考えるとその使用法や効果など、些細な疑問があるものです。ここでは、歯冠修復全般の接着に関して、臨床に直結するヒントを提示する予定です。

6月12日（日）

セッション3 9:15~10:45(90分)
セッション4 11:00~12:30(90分)
セッション5 13:30~15:00(90分)
セッション6 15:15~16:15(60分)

テーブル 1

有料ハンズオン 3

H-3

審美補綴のための
支台歯形成と印象採得

大村祐進

歯肉縁下の支台歯形成・印象採得を、手際よくおこなうための方法について実習を行います。修復用顎模型とともに、エンジン、ダイヤモンドバー、付加重合型シリコン印象材等、日頃使用される頻度の高い器材を用いて、明日からの臨床にすぐにも役立つ内容にしたいと考えています。

有料ハンズオン 5

H-5

シャープニングで最も大切なスキル、
シャープさの程度を
見極める評価手法と
簡単に失敗しない研磨手法
様々なスケーラーモデルでの
ポイント解説と実習指導

風見健一

スケーラーの鋭さはテストスティックへのくい込みと離れた時の音色で簡単に評価できます。本当の鋭さを体験すると、皆さんが研磨したスケーラーの鋭さが客観的に分かってきます。これがシャープニングの出発点です。分かりやすい研磨手法を用いて様々なモデルへの応用解説と実習を行う盛り沢山の内容で、楽しくあっという間の3時間です。

テーブル 2

有料ハンズオン 4

H-4

明日から使える
コンボジットテクニカルハンズオン
“前歯色調の合わせ方、
臼歯形態の作り方のコツ”

松本勝利

臼歯部充填が審美的に築盛出来ていないように見えるのは、色調の問題よりも形態作製の仕方にあると思われます。また、解剖学的形態に築盛することは咬合調整量も最小限にすることが可能となります。一方で前歯部においては色調回復の重要性が大きくなります。そして、研磨時に表面性状（テクスチャー）は頻度に影響を及ぼすので適正に行う必要があります。今回この点に注視して講演を行います。

有料ハンズオン 6

H-6

CAD/CAM オールセラミック
修復の最前線
CEREC AC は
ここまで臨床を変えた

草間幸夫

デジタルデンティストリーの構築が進んでいる日常臨床において、CAD/CAM でどれだけ効率的に高精度に修復物を作製できるのかを実体験し、接着による生体とのインターフェイスで得られるメリットを理解してもらうことで、次世代の修復物へのパラダイムシフトを共有したいと考えます。

テーブル 3

T-25 セッション3

なるほど！
顎関節と咬合のしくみ
ーめざせ！こわれない補綴臨床ー

松島正和

顎咬合学会会員歴 20 年、現在指導医の松島正和先生が日常臨床の“かなめ”となる咬合と顎関節の関わりあいを
・なぜ壊れるのか、顎関節と補綴物！
・顎関節、筋、靱帯の臨床的なしくみ！
・臨床で使用する咬合器に絶対必要な要素！
等のポイントに分けて動画等を多数使い、てやさしく解説します。臨床医必聴です！

T-36 セッション4

診査診断（咬合と審美を再考する）
下顎模型の装着と下顎位の分析

相宮秀俊

歯科治療は、急速な高齢化社会の到来や QOL の向上などの社会情勢の変化により補綴術式は大きく変化しましたが、良好な予後を得るための正確な診査、診断の必要性は変わりません。そこで昨年発表した模型採得から上顎模型装着に続いて、今年は下顎模型装着（下顎位）について発表させて頂き、皆様と一緒に勉強したいと考えます。

T-47 セッション5

咬合治療・臨床ナビ
ー咬合治療のポイント

普光江洋、榊原功二

前年に引き続き、榊原功二氏とのコラボで、コンピュータ・シミュレーション（VTO）を使ったデモを中心に治療計画を立案からファイナルまでを、実際の症例を用いて症例で解説します。

T-59 セッション6

スプリント療法のツボ

脇本 貢

今回のテーブルクリニックでは、私が現在行っている咬合採得法、比較的短時間に出て精度の良いバキュームフォームを用いたスプリントの製作法、咬合調整法、経時的な顎位の変化を計測する方法等、私の考えや工夫を主に症例ムービーを使って時間の許す限り解説し、明日からの臨床に即、役立つようなより実践的な内容にしたいと思います。

テーブル 4

T-26 セッション3

Re-Inforced ring Denture の
考え方と臨床応用

細山 愼

生体の複合的疾患で意図する修復代替医療の施術が困難か、または回避をしなければならぬ病態があります。このような症例に対して、残存している硬軟組織を可能な限り外科的侵襲を加えずに保存し、機能、審美を回復して終末治療へ移行するリインフォースド・リング・デンチャー（RID）を採用する考え方と臨床応用について語り、提示します。

T-37 セッション4

Demonstration of
CT Guided surgery
進化する
CT Guided surgery の実際

伊藤雄策

歯科用 CT の普及には目を見張るものがあります。それに伴い CT より起こしたサージカル・ガイドの精度も高くなりました。今回は「Surge Guide」という、最も信頼性ある進化した CT Guided Surgery をデモンストレーションを交えてご覧いただこうと思います。ご期待下さい。

T-48 セッション5

審美インプラントにおける
トラブルを最小限にするために

榊 恭範

近年、インプラント治療の進歩はめざましいものがあります。患者さんが要求するレベルは非常に高くなっています。以前は機能の回復が主たる目的でしたが、今の患者さんは、ただ噛めるだけでは満足せず、高い審美性を同時に要求し審美インプラントにおいて、トラブルを最小限にするためのテクニックについて解説してみたいと思います。若い歯科医の方々に、是非聞いてもらいたいです。

T-60 セッション6

ダイレクトボンディング
（そのコツと成功への道）

小倉 充

今回はダイレクトボンディングを行うにあたってこれだけは抑えておきたい注意点及びその技術的なコツをその成功への手順とともにお見せしたいと思います。その中で、臼歯部隣接面を含むいわゆる 2 級窩洞のコンタクトの作り方、臼歯部咬合面の溝と隆線の入れ方、そして前歯部キャラクタライズの入れ方などマイクロスコープを使用したデモを交えてお伝えします。

テーブル 5

T-27 セッション3

・歯周治療と歯内療法の誤謬と
・パラダイムシフト

高橋慶壮

・歯周病学と歯内療法学はいまだ未完成の
・学問で、現在進行形で進歩しています。
・歯周病学と歯内療法学における「失敗回
・避のためのポイント」を出版した演者の
・講演は、エンドとペリオの認識を新たに
・する絶好のチャンスです。

T-38 セッション4

・高齢者における
・口腔乾燥症の診断・治療

柿木保明

・高齢化社会の到来で口腔乾燥症を訴える
・高齢者が増加していますが、従来の口腔
・乾燥症の診断はシェーグレン症候群に対
・象にしています。しかし、現在の高齢者
・は咀嚼機能や認知機能の低下を伴うこと
・が多く、正しい診断が出来ていないよう
・に思います。そこで今回は現在の高齢者
・に適した、口腔乾燥症の診断と治療につ
・いてお話しします。

T-49 セッション5

・歯科衛生士による
・チームアプローチ
・－それぞれの取り組み－

池田育代

・今回は当医院において、患者さんの健康
・な口腔内環境を維持、増進していただく
・為の歯科衛生士それぞれの取り組みにつ
・いてご報告させていただきたいと思いま
・す。また、それぞれの取り組みが院内
・でのチームアプローチとなっている様も
・ご覧いただければと思います。

T-61 セッション6

・歯科治療における全身管理
・(術前と術中モニタリング管理について)

龍田恒康

・近年、全身の合併症を有する患者さんが
・歯科治療を希望する機会も日常的で
・す。このような患者さんの歯科治療で、全身
・的合併症の把握や緊急時の対応をマス
・ターするのは大切ですが、偶発症を回避
・するのも重要です。そこで今回は、より
・安全で快適な歯科治療を提供するために、
・代表的な呼吸器・循環器のモニタリング
・について解説します。

テーブル 6

T-28 セッション3

・総義歯の咬合調整を
・どのように行うか
・－その考え方と実際

村岡秀明

・義歯の決め手はやっぱり咬合です。メイ
・ンテーマは総義歯の咬合調整ですが、そ
・の前に大切な、水平的垂直的顎位の求め
・方についても取り上げます。そして、咬
・合面のどこをどのように削ると義歯が安
・定するのか、見てください。

T-39 セッション4

・予防補綴に最適な
・テレスコープシステム

稲葉 繁

・中高年の咬合崩壊している患者に対し
・て、各種のテレスコープシステムを用
・いて長期に機能する予防補綴 Maximal
・Intervention についてデモします。

T-50 セッション5

・歯内療法の対応力を高めよう
・－JH エンドシステムに基づいて－

金沢紘史, 岸本英之
平井 順

・JH エンドシステムは従来、彎曲根管の治
・療に効を奏する目的で開発されましたが、
・新根管充填材の応用により根尖が破壊さ
・れたケース等にも対応しています。この
・システムの導入やレベルアップを考えて
・いる人に是非、考案者の平井 順先生の
・デモを目の当たりにしてもらい認識をあ
・らたにして明日からの臨床に役立ててく
・ださい。

T-62 セッション6

・Periodontal Risk Assessment
・(PRA)を用いた
・歯周炎のリスク評価とSPT

景山正登

・歯周治療後、SPT に移行するためリスク
・評価を行います。Periodontal Risk As-
・sessment (PRA) を用いることで、患
・者さん自身がリスクの程度を確認でき、
・SPT の必要性が伝わりやすくなります。
・また、SPT の来院間隔を決める参考にも
・なります。これが、今回のテーブルクリ
・ニックのポイントであります。

テーブル 7

T-29 セッション3

・メンテナンス
・セラピー

安生朝子

・メンテナンスというテーマだったら、
・もう、この人に語ってもらうしかないで
・しょう。
・臨床の場で25年前からメンテナンス
・を実践し、情熱的に後輩の歯科衛生士に
・向かって語る姿に、歯科衛生士としての
・バックボーンを植え付けられた歯科衛生
・士も多いはず。
・歯科衛生士の皆さん、必聴ですよ！

T-40 セッション4

・歯科衛生士として
・「力(ちから)」をどうみるか

村上恵子

・歯科衛生士が歯周治療に携わるときに、
・視野に入れておくべきリスクファクター
・は少なからずありますが、そのひとつと
・して挙げられるものとして、「力(ちから)
・の問題」があります。
・今回は、歯科衛生士の立場から、力をど
・うみるのか、あるいは、どう捉えるのか
・について、みなさんと考察したいと思い
・ます。

T-51 セッション5

・総義歯・吸着マニア！
・簡単ハンズオン(先着30名)
・－FCB トレー印象法のコツと
・各個トレー外形線(実習)－

齋藤善広

・下顎総義歯の吸着を達成するためには、
・フレームカットバックトレーを用いて安
・静位の印象採得をすることが最も近道
・です。
・せっかくトレーを準備したのに、印象方
・法や出来上がった模型の扱いがいまひとつ
・不明瞭だという声も聞かれます。
・そこで今回は、この2つのステップにつ
・いて解説し、イメージを確実なものにし
・ていただきたいと思います。

テーブル 8

T-30 セッション3

臼歯部オールセラミック修復を成功させるために
ー新しいプレスセラミックを使いこなすー

田村勝美, 岩田卓也

セラモメタルに代わるオールセラミック修復のジルコニアですが、ジルコニアの外面に用いる陶材がひび割れやチッピングを起こしたことはありませんか？
今回はその外面に用いる陶材の強度を改善すべく開発された、プレスセラミックスを活用する方法を御紹介します。

T-41 セッション4

インプラント修復における
歯肉縁下形態付与の基準

鶴巻春三

インプラント治療で歯肉を長期的に保つには、インプラント上部構造体の歯肉縁下形態をどう作ればいいのか？ いまだ明確な指標がないのが現状です。このような中で今回は演者らの研究結果から導き出された歯肉縁下形態付与の基準について解説したいと思います。

T-52 セッション5

明度をコントロールする
ポーセレン築盛法

小田中康裕

今回デモをおこないながら、私の考える
①シェードガイドの選択
②明度の考え方
③口腔内の明度と歯牙の明度の波の考え方
④それをポーセレン築盛においてどのように再現していくか？
といった明度の哲学をお話したいと思っています。

T-63 セッション6

フルマウス インプラント
上部構造の製作法
ー倣い加工（Zirkonzahn）か？
CAD/CAM（ISUS+e.max）か？ー

渡邊一史

フルマウス インプラント上部構造における精度の達成と、リペア・リカバリーのし易さ、または永続性は大きなテーマですが、演者は、一見相反すると思われるCAD/CAMを使用する方法と倣い加工（コピーミリング）による方法を、症例により使い分けています。
CAD/CAMによるフレームの設計、日本では馴染みの薄い倣い加工は必見だと思います。

テーブル 9

T-31 セッション3

食べるところまで診る往診
ーこれを実践する為の
デンチャースペース義歯ー

加藤武彦

「デンチャースペース義歯」とは、歯のあったときの口腔内の空間で、この空間を満たす義歯は、口腔周囲組織の調和により、義歯の維持・安定が得られます。この義歯研磨面の印象は、嚥下という口腔機能を利用します。

T-42 セッション4

歯科医院でおこなう
摂食・嚥下機能の発達支援

吉川浩郎

摂食・嚥下機能の障害を持つ児に対して、地域の一開業歯科医師としてどのように関わったかを症例を通して提示させていただきます。
また他のライフステージにおける同障害症例もご覧いただき、先生方に興味を持っていただくことで日常診療のなかに「摂食・嚥下リハビリテーション」の概念を組み込んでいただくきっかけ作りになれば幸いです。

T-53 セッション5

市民が望む、
これからの歯科医院

雨宮和則, 関根眞一

少子高齢化が急激に進行し、社会保障制度の崩壊が危惧されている我が国の社会経済情勢の中で、社会に適応した「真のかかりつけ歯科医」になるにはどうすべきか？「介護保険制度」・「歯科訪問診療」・「医療安全」をキーポイントとして、2名の講師が対談形式で、これからの歯科医院のあるべき姿を鋭く探求・解説します。

T-64 セッション6

健康や咬合機能を高めるための
咬合再構成
ースプリントの採得位と調整法ー

山地正樹, 山地良子

日常臨床を通して演者らは咬合と顎関節症や全身の健康は関係がある事を実感しています。
今回、演者らは54名の咬合再構成治療前後の全身健康スコアや咀嚼スピードの統計処理を行った結果、咬合とそれらの関連症状との関係が明らかになってきました。
また、咬合治療時のスプリント療法は重要であり、下顎位の採得法や調整法について実演したいと思います。

テーブル 10

T-54 セッション5

やさしく学ぶ
総義歯臨床

中村順三

重箱の隅ではなく器を作るような気持ちで、総義歯製作のポイントを初心に戻って考えてみたいと思っています。ご期待ください。

T-65 セッション6

- ・やっぱりできる下顎総義歯の吸着
- ・印象の実演と床形態の捉え方

佐藤勝史

1999年に阿部二郎先生の公表した「下顎総義歯吸着システム」により、確かに多くの症例で吸着が可能となりました。咀嚼しやすくなり、安心して会話を楽しめ、困っている無歯顎患者に福音をもたらすこととなります。「下顎総義歯吸着システム」のコンセプトを解説し、実際に無歯顎患者にお出で頂き、目の前で印象採得をお見せいたします。

テーブル 11**T-66** セッション6

- ・生理的な咬合治療のすすめ方
- ・Neuromuscular Dentistryへの誘い

吉松繁人

全顎治療や欠損治療、矯正治療において、生理的な下顎位をどのように見つけていくか、デモと症例提示を行い科学的に検証し皆さんと考えてみたいと思います。

テーブル 12**T-67** セッション6

- ・歯牙移動を含めた
- ・総合治療へのアプローチ

甲斐康晴

日常臨床において、修復処置が必要となった場合、様々な手法で歯牙移動を行えば、シンプルに臨床が進みます。今回は、補綴前処置における歯牙移動の勘所を御紹介したいと思っています。

テーブル 13**T-68** セッション6

- ・咬合誘導を考える

西尾俊彦

咬合誘導という言葉が使用されて久しくなりますが、その示す概念や範囲等については未だ不明確なことが多いといえます。今回、テーブルクリニックにおいて咬合誘導の定義、対象、難易度、方法等について述べさせていただきたいと思います。

テーブル 14**T-35** セッション3

- ・咬合から義歯の安定を考える
- ・BPSの理論的背景からの考察

藤井元宏、伊佐次厚司

BPSには骨格に合わせたN、K、Tタイプの人工歯があり、ドイツのDr.Strackらにより開発されました。安定と機能を考えて咬合接触点と咬合小面が付与されています。模型は、ホリゾンタルガイドで咬合器に装着され、テンプレートを用いて再現性のある人工歯排列ができるようにシステム化されています。排列のポイントや咬合面形態などを解説してみます。

T-46 セッション4

- ・審美と咬合を両立するための治療指針
- ・顔貌と調和した審美性を具現化するためのテクニック

小川洋一

顔貌から見た審美性を獲得するために、演者らが開発したEOアナライザーを用いて治療を行います。この術式を用いることで、顔貌の情報をラボサイドに適切に伝達することができます。またこれを用いることで広範囲の補綴治療を行う際に、顔貌に調和した歯の三次元的リポジショニングを行うことが可能です。このテクニックをデモンストレーションを交え解説します。

2011
年版

日本顎咬合学会学術大会

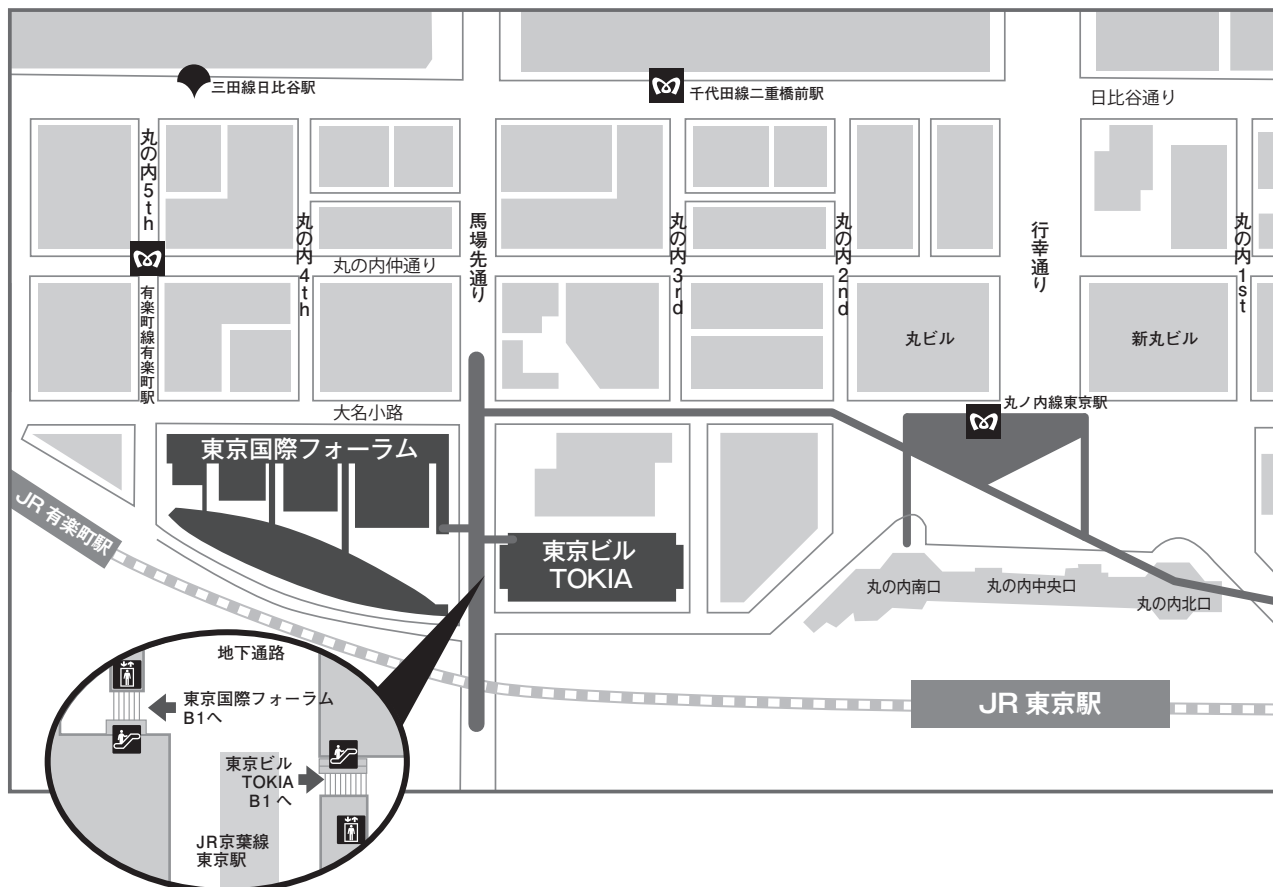
グルメマップ

第1回スポット特集

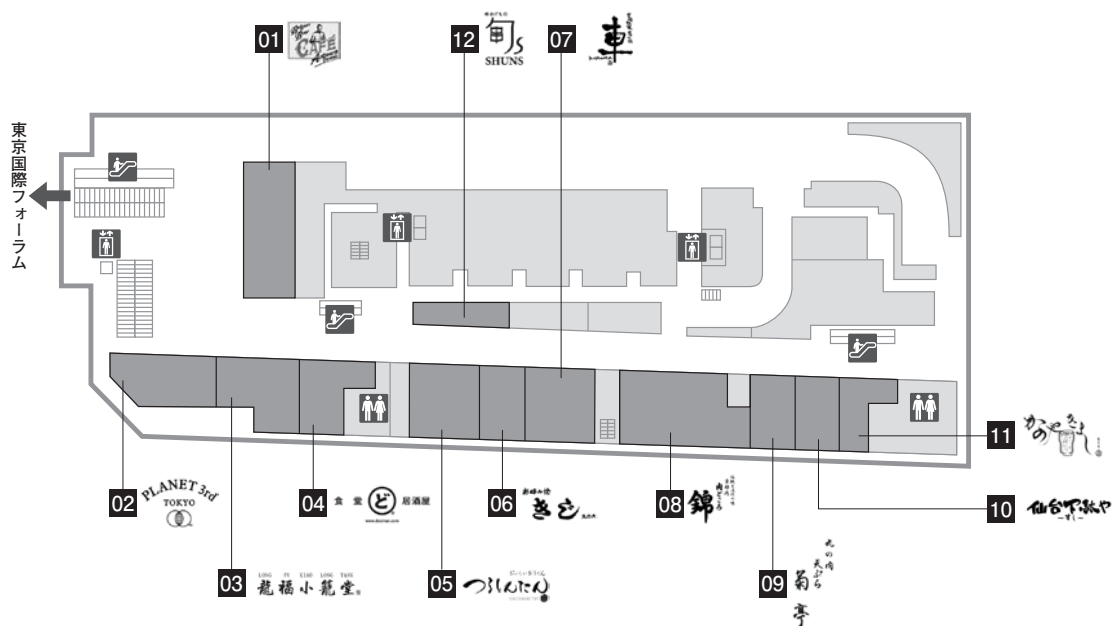
東京ビル TOKIA

今回から、大会参加者の皆様のお役立て情報として、東京国際フォーラムから徒歩圏内で比較的大人数でも行けて、土日でも開いている人気店を探し、毎回スポット特集としてご紹介することにいたしました。その第1回として今回ご紹介するのは、学会場からこんなに近くなのに意外と知られていなかった「東京ビル TOKIA」(東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビル TOKIA 内レストラン)です。まさに穴場！

- ▶ 掲載されたお店は学会参加者に限り**特典付き**です！
- ▶ 一般のお客様との違いが分かるように、学術大会・総会参加者であることが分かるものを事前にご呈示ください。この「Who's who」や「参加証」でもOKです。
- ▶ 店舗によって貸切営業等が入る場合もあります。



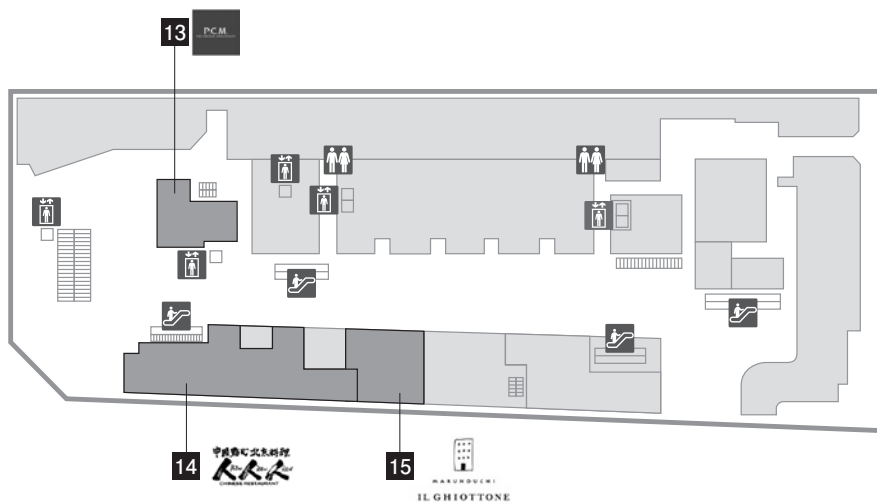
B1F



B1F

	店 舗 名	ランチサービス	ディナーサービス
01	ベルジアン ビア カフェ アントワープ セントラル 【ベルギービールレストラン】	コーヒー、紅茶 何れか 1 杯サービス	
02	PLANET 3rd TOKYO 【カフェ & ダイニング】	内容検討中	内容検討中
03	龍福小籠堂 【小籠包・上海料理】	アイス中国茶 1 杯サービス	アイス中国茶 1 杯サービス
04	食堂居酒屋 どいちゃん 【街の食堂・居酒屋】	ソフトドリンク 1 杯 サービス	
05	おいしいうどん つとんたん 【うどん専門店】		先着 50 名様に ワンドリンクサービス
06	お好み焼 きじ 【大阪の有名お好み焼店】	内容検討中	内容検討中
07	宮崎地鶏炭火焼 車 【焼鳥・地鶏料理】	アイスコーヒー 1 杯 サービス	ファーストドリンク 1 杯 サービス
08	肉どころ 錦 【伝統の京都肉・全国銘柄牛】		生ビール 1 杯サービス
09	てんぷら 菊亭 【ひと味上をいく店】		グラスビール 1 杯サービス
10	仙台 下駄や 【立ち寿司の革命に挑戦！】		ファーストドリンク サービス
11	鹿児島 かのや きよし 【焼酎約450種類・さつま揚げ】		焼酎 1 杯（小鹿） サービス
12	串あげもの 旬 s 【大阪の串揚げ料理】	串揚げ 1 本サービス	串揚げ 1 本サービス

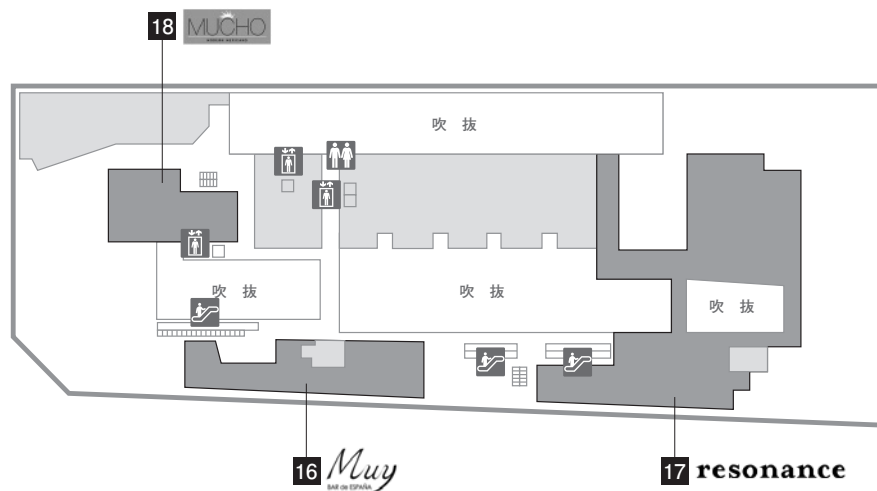
1F



1F

	店 舗 名		ランチサービス	ディナーサービス
13	PCM 【伝説のバー＆ラウンジ】		ランチ 100 円引き	グラスワイン又はスパークリングワイン 1 杯サービス
14	人々人 REN REN REN 【中国料理レストラン＆バー】		ソフトドリンク 1 杯サービス	
15	イル ギオットーネ 【イタリアン】			ウェルカムドリンクサービス

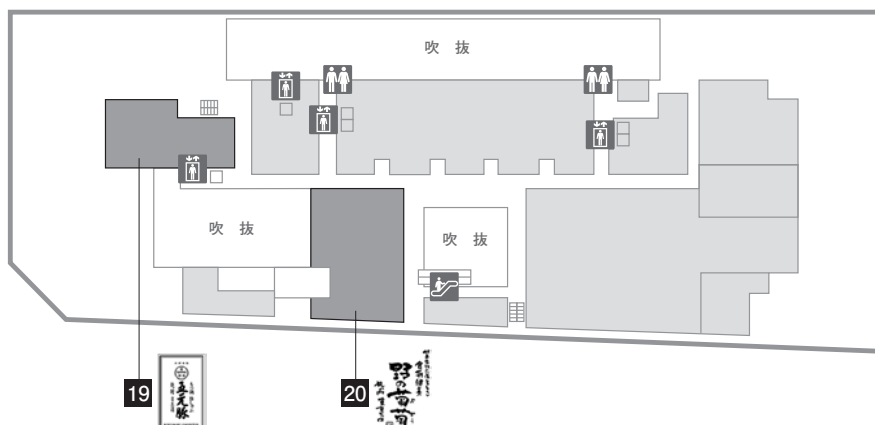
2F



2F

	店 舗 名		ランチサービス	ディナーサービス
16	バル デ エスパニャ ムイ 【スペインバル】		ワンドリンクサービス	ワンドリンクサービス
17	レゾナンス 【フレンチレストラン】		内容検討中	内容検討中
18	MUCHO -MODERN MEXICANO- 【モダンメキシコ料理】		内容検討中	内容検討中

3F



3F

店 舗 名

ランチサービス

ディナーサービス

19	ろくまる 五元豚	【豚料理・名物 返し豚しゃぶ】	内容検討中	内容検討中
20	食彩健美 野の葡萄	【自然食彩ビュッフェ】		飲み放題付 4,000 円コース の方に特別メニューサービス

ご宿泊の提携ホテル一覧

- 当学会では、学術大会会場となっている東京国際フォーラム近郊の下記ホテルと提携いたしております。
- ご宿泊は特別料金でお願いしておりますので、お申し込みは早めをお願いいたします。
- お申し込みの際には「日本顎咬合学会の会員」であることを明示して下さい。
(満室になり次第、締め切りとなりますので予めご了承下さい。)

三井ガーデンホテル銀座プレミア	中央区銀座 8-13-1	Tel 03-3543-1131
三井ガーデンホテル汐留イタリア街	港区東新橋 2-14-24	Tel 03-3431-1131
三井ガーデンホテル上野	台東区東上野 3-19-7	Tel 03-3839-1131
三井ガーデンホテル四谷	新宿区四谷 1-24	Tel 03-3358-1131
メルキュールホテル銀座東京	中央区銀座 2-9-4	Tel 03-4335-1111
第一ホテルアネックス	千代田区内幸町 1-5-2	Tel 03-3503-5611
第一ホテル東京	港区新橋 1-2-6	Tel 03-3501-4411
コートヤード・マリオット銀座東武ホテル	中央区銀座 6-14-10	Tel 03-3546-0111
八重洲富士屋ホテル	中央区八重洲 2-9-1	Tel 03-3273-2111
銀座日航ホテル	中央区銀座 8-4-21	Tel 03-3571-4911
ホテルメトロポリタン丸の内	千代田区丸の内 1-7-12	Tel 03-3211-2233

第12回

咬合フォーラムのご案内

2011
in 札幌

今年の第12回咬合フォーラムは北海道の札幌で開催いたします。
気候のよい季節の北海道へ、多くの先生方のご参加をお待ちしております。

日 時 2011年10月2日(日) 10:00～16:30

会 場 北海道大学学術交流会館 (札幌市北区北8条西5丁目)

メインテーマ 「臨床に求められるアンテリアガイダンスとは」

講 師 普光江 洋 先生 (高知県開業)
「咬合様式とアンテリアガイダンスとの関係」

添島 正和 先生 (熊本県開業)
「アンテリアガイダンスの良否が Longevity 達成の鍵を握る」

大村 祐進 先生 (山口県開業)
「咬合再構成におけるアンテリアガイダンスの考え方」

参 加 費 会員歯科医師 5,000 円
非会員歯科医師 10,000 円
コデンタル・学生 1,000 円

歯科衛生士、歯科技工士の皆様への朗報！

日本顎咬合学会では歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士が臨床の現場で三位一体となって活動し、歯科界の発展に寄与することを目標にしています。

この度新たに、咬み合わせ、咀嚼、口腔機能、食育、養護等を総合的に理解し、臨床で更に活躍できる歯科衛生士、歯科技工士の育成を目的に、**認定・指導歯科衛生士、認定・指導歯科技工士の認定制度**を発足することとなりました。

歯科医師と患者様とのパイプ役として、またアドバイザーとして、患者様一人一人の口腔内の健康を目指し実践していくパートナーとして、皆様には意欲的にこの制度の取得に努められますよう、ご案内いたします。

詳細については順次、次号のニュースレター等でお知らせしてまいります。

認定審議会委員長 平井 順

東日本大震災における義援金 並びに日顎基金募集のお知らせ

会員各位

特定非営利活動法人 日本顎咬合学会
理事長 山地 良子

この度の東日本大震災に際し、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたします。

また、多くの被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

被災された先生方の中には、支援物資の調達や検視作業などに従事する先生や、ボランティア活動をして被災者の皆様に貢献されている先生も大勢いらっしゃいます。

日本顎咬合学会ではこうした被災地、会員の皆様への支援の一環として、下記の内容で義援金口座を開けいたしました。

また、日顎基金を利用した支援も行いたいと思いますので、皆様のご協力をお願い致します。

ようやく交通機関の復旧も進み一部地域を除き宅配便も復旧してきましたが、支援物資の送付につきましては、地元のニーズに合った支援が必要と思われます。

会員の皆様と一致団結して支援の輪を広げ、被災地、会員の皆様の1日も早い復興を願ってやみません。

1. 義援金

実施期間 平成23年3月25日（金）～平成23年10月末日

送金先 金融機関：みずほ銀行 麹町支店（店番 021）

払込口座：普通 1239131

払込口座名：日顎義援金（ニチガクギエンキン）

*手数料はご負担をお願いいたします。

*依頼人名は、診療所名ではなく、個人名（会員名）にてお願いいたします。

2. 日顎基金

実施期間 平成23年3月25日（金）～平成23年7月末日

寄付をご希望の場合は精練業者が医院に撤去冠を回収にうかがいますので、
下記精練事業者にお申し出ください。

【日顎基金連絡先】

・相田化学工業株式会社	TEL 042-366-1201
・日本メディカルテクノロジー株式会社	TEL 03-3993-2211
・アサヒプリテック株式会社	TEL 03-6270-1831

《連絡先》日本顎咬合学会事務局

TEL：03-6683-2069

FAX：03-6691-0261

Mail：nichigaku@ago.ac

日本歯科医師会生涯研修登録について

学術大会に

ICカード

を

お持ちください!!

6月11日・12日開催の第29回学術大会参加の際には、日本歯科医師会にご所属の先生は日本歯科医師会 IC カードを忘れずにお持ちください。学会受付のパソコンで登録を行っていただきます。なお、学術大会は特別研修の登録となりますので、後日のご自身による登録はできません。ご注意ください。

事務局からのお知らせ

年会費納入のお願い

平成23年度年会費の納入がまだお済みでない方は、至急お振込みをお願い致します。

また、過去に年会費の未納分がございますと、認定医試験、認定医の更新、学術大会等への参加ができませんのでご注意ください。

学会ホームページ (<http://www.ago.ac/>) 左下「年会費のお支払い」より、コンビニによる振込み、もしくはクレジットカード払いがご利用できます。

勤務先・自宅・改姓・他、変更届提出のお願い

事務局からの発送物は郵便およびメール便を利用しておりますが、住所不明で多数戻ってきております。また、メール便の場合は転送されませんのでお届けできない場合もございます。

勤務先の変更、転居等登録内容に変更が生じた場合は、至急事務局までご連絡ください。

登録変更は、学会ホームページの「会員名簿変更」または学会誌に綴じ込みの「変更届」用紙を用いて学会事務局まで FAX をお送りください。

平成23年度 各支部の事業計画(案) (自 平成23年4月1日～至 平成24年3月31日)

支部名	区 分	開催日	会 場	内容・講師等
北海道	認定研修会	23年10月30日(日)	札幌国際ビル8F 国際ホール	テーマ「命の入り口、心の出口」 河原 英雄 先生 (大分県開業) 増田 純一 先生 (佐賀県開業)
	学 術 大 会	24年3月4日(日)	札幌国際ビル8F 国際ホール	詳細未定
東 北	認定研修会	開催予定	未定	テーマ「命の入り口、心の出口」 河原 英雄 先生 (大分県開業) 増田 純一 先生 (佐賀県開業)
	学 術 大 会	開催予定	未定	詳細未定
関 東 甲信越	認定研修会	23年9月4日(日)	日本青年館中ホール	テーマ「命の入り口、心の出口」 河原 英雄 先生 (大分県開業) 増田 純一 先生 (佐賀県開業)
中 部	認定研修会	23年11月26日(土)	名古屋国際会議場	テーマ「命の入り口、心の出口」 河原 英雄 先生 (大分県開業) 増田 純一 先生 (佐賀県開業)
	学 術 大 会	23年11月27日(日)	名古屋国際会議場	基調講演：北島 一 (静岡県開業) テーマ「歯周病の再生治療」
近 畿 中 国 四 国	認定研修会	24年2月26日(日)	大阪国際交流 センター	テーマ「命の入り口、心の出口」 河原 英雄 先生 (大分県開業) 増田 純一 先生 (佐賀県開業)
	学 術 大 会	23年11月13日(日)	大阪国際交流 センター	詳細未定
九 州 沖 縄	認定研修会	23年10月16日(日)	福岡県歯科医師会館 大ホール	テーマ「命の入り口、心の出口」 河原 英雄 先生 (大分県開業) 増田 純一 先生 (佐賀県開業)
	支 部 主 催 認定研修会	未 定	沖縄県で開催	詳細未定
	学 術 大 会	未 定	福岡県歯科医師会館 大ホール	会員発表